

<講演用資料> The Zoo（動物園）の解説

2018年7月吉日 関根英純 作成

<あらすじ>

主な登場人物： 青木、 イチロウ、

(1)青木が友人である職業紹介業者に仕事を紹介してもらう場面。

- ①青木は数々の会社で働くが、3日と持たず、退職を繰り返す。
- ②青木のすべての希望を聞いた友人は、希望に沿う、ぴったりの職場を紹介する。

(2)青木が紹介先のマネジャーのイチロウと仕事面談する場面。

- ①青木は求職先が動物園であることを知り、どんな業務を担当するのか不安になる。
- ②仕事が前日死亡した虎（トラ）を演じることを知り、躊躇するが自分の希望に合っているので、最終的に引き受ける。

(3)青木が仕事場で経験するドタバタ劇の場面。

- ①虎の衣装を着た青木は、お客である父子との対面、隣の檻のライオン観察などでリラックスした気分を一時を過ごす。
- ②場内放送で、青木は自分の檻の前でイベントが催されることを知る。
- ③そのイベントとは、隣のライオンと自分が演じている虎との対決であることを知った青木は驚き、慌てふためく。
- ④ライオンの檻が開けられ、自分の檻に入ってくるライオンに迫られた青木（虎）の運命や如何に。

<英語表現と語彙>

zoo：「動物園」という意味の他に、「混乱や無秩序の状態」という意味がある。

quit a job：仕事を辞める

ball park：野球場 (stadium)

sales rep：営業マン、販売員

newspaper delivery man：新聞配達人

morning person：朝型人間、早起きの人

letter of recommendation：推薦状

go straight down the street：通りをまっすぐ行く[下る]

stand for ～：～を意味する

Animals and Birds Center：(Zoo と同義語の) 動物園

tiger's fur：虎の衣装、虎の縫ぐるみ

all you have to do is：あなたは～するだけでいい

mechanic's uniform：機械工[修理工・整備士]の制服

for your first trial：最初(の試み)には

practice makes perfect：[諺] 習うより慣れよ

get together：集まる、集合する

M.C.：司会者、進行係 (master of ceremonies の略)

hero of the jungle：ジャングルの英雄[勇士]

king of wild animals：百獣の王

risk one's life：自分の命を懸ける、自分の生命を危険にさらす

oink：(豚の鳴き声) ブーブー

cock-a-doodle-doo：(雄鶏の鳴き声) コケコッコウ